

在ネパール大使館の注意喚起（安全情報 17-4）

3月8日

マデシ系政党によるネパール全土でのバンダ（ゼネラルストライキ）の予定について

ネパール在留邦人の皆様及び旅行者の皆様へ

在ネパール日本国大使館

3月7日にお知らせした情報に引き続き、当館が入手した情報を次のとおりお知らせ致します。

3月6日、タライ地域サプタリ郡にて、マデシ系政党による抗議活動が過激化し、警察との衝突の結果、4名が死亡し、40名以上が負傷する事件が発生しました。

この事件を理由に、マデシ系政党は、3月10日（金）終日、カトマンズ市内及びネパール全土でのバンダ（ゼネラルストライキ）を予定しています。

マデシ系政党は、2015年9月から2016年2月まで、反政府活動の一環としてインドとの国境を封鎖し、車両を放火するなどの過激な行動を起こしています。また、この3月6日の衝突事案の関係でバンダが過激化する可能性があります。バンダ当日は不要不急の外出は極力避け、バンダを行うグループを見つけた際には、極力近づかないで下さい。

※ この情報は、お知り合いや旅行者等にもお知らせください。

※ 在留邦人で在留届を提出されていない方がおられましたら、大使館へ在留届を提出するようおすすめ願います。

※ 近く帰国・離任を予定されている方、または既に帰国されている方は速やかに大使館までご連絡下さい。

※ このメールの配信を希望されない方は、大使館までご連絡下さい。

大使館代表電話 4426680

※ 閉館時（休館日や夜間など）には、上記電話から緊急電話対応者に転送されます。